



浜小応援便り

—浜風小学校学校運営協議会—

第01号

2024年7月2日

発行：芦屋市立浜風小学校

編集：芦屋市教育委員会

児童総数：315名 5月1日現在

第1回学校運営協議会について

7月2日(火)に令和6年度の第1回学校運営協議会が開催されました。はじめに、浜風小学校長から、学校の教育目標「自ら学び 共に生き 創造する子」について、年度初めにどのように子どもたちへ伝えたのかを協議会委員へ説明しました。

また、これまで浜風小学校のキャッチコピーであった「はましようSMILE」から、もっとたくさんの人々(子ども・地域・保護者の方など)を笑顔にしよう、ということから「はましようSMILEs」に変わったことも伝えました。

その後、浜風小学校の行事や授業の様子を(卒業式、1年生を迎える会、食育、運動会等)写真や動画を使って紹介しました。



協議事項では、校長から今年度の重点取り組みとして、「防災」を挙げ、力を入れて取り組んでいきたいと提案がありました。

委員からは、津波発生の際には、浜風小学校はどこへ逃げるのか、計画通りに避難できるのか、近い学校の県立国際中等教育学校や県立芦屋特別支援学校の避難計画などを知りたいといった声を頂きました。

浜風小学校は北へ避難する際に、低地になっている箇所を通らなければならないことにも留意する必要があると指摘がありました。

また、「学校安全」について、学校の門は閉じてはいるが、しっかりと施錠して子どもたちの安全を守る必要があるのではないか、通学路にある樹木によって見通しが悪い箇所があり事故につながる可能性があるのでは市へ改善の要望を出したほうがよいのではないか、など、子どもの普段の安全についても意見が交わされました。

他にも、学校教育活動(アイロンがけの授業や1年生の給食のお手伝いなど)について、学校からもっと要望を出してもらえれば可能な限り手伝いたいといった温かいお声も頂きました。

学校運営協議会とは・・・

学校運営協議会は、学校と保護者や地域住民が共に知恵を出し合い、学校運営に意見を反映することで、それぞれが役割を担って協働しながら、子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進めるための法律に基づいた仕組みとなっています。そこで、学校運営協議会を推進することによって、学校と保護者、地域住民との信頼関係を深め、さらに三者が一体となって学校運営の改善と児童生徒の健全育成に取り組んでいきます。

